



ちょうかくしょうがいしゃひょうしき
聴覚障害者標識

ちょうかくしょうがい も りゆう
聴覚障害を持つことを理由に

めんきょ じょうけん ふ ばあい
免許に条件を付されている場合、

じどうしゃ ひょうじ まーく
自動車に表示するマークです。

はっこう れい わ ねん がつ
発行 令和7（2025）年11月

おびひろしし みん ふく し ぶ ふく し し えん し つ し ょう が い ふ く し か
帯広市市民福祉部福祉支援室障害福祉課

TEL 0155-65-4148

FAX 0155-23-0163

いん さつ わーく さぽーと
印刷 ワークサポートふれあい

しゅ わ つた
手話で伝える
やさしいきもち



おび ひろ し しゅ わ げん ご じょう れい
帯広市手話言語条例
せい てい 10 しゅう ねん
制定 10 周年

へい せい ねん がつ ついたち せ こう
平成28(2016)年 4月1日施行

【はじめに】



帯広市では、平成28年4月に手話言語条例を制定してから、令和7年で10周年を迎えます。この10年の間に、手話に対する理解や関心は少しずつ広がり、多くの方々の協力のもとで、共生社会の実現に向けた取り組みが進められてきました。本冊子では、これまでの歩みを振り返るとともに、手話が言語として尊重され、誰もが手話で自然にコミュニケーションできる社会の実現を願う思いを込めています。すべての人が互いを理解し、支え合いながら生きる未来へ。この冊子がその一助となることを願っています。

おびひろし しゅわ げん ごじょうれい 【帯広市手話言語条例】

言語は、お互いの感情を分かり合い、知識を蓄え、文化を創造する上で不可欠なものであり、人類の発展に大きく寄与してきました。

手話は、音声言語である日本語とは異なる言語であり、手指や体の動き、豊かな表情を使って視覚的に表現する言語です。ろう者は、物事を考え、意思疎通を図り、お互いの気持ちを理解し合うために、また、知識を蓄え、文化を創造するために必要な言語として手話を大切に育んできました。

しかし、これまで手話が言語として認められてこなかったことなどから、ろう者は、多くの不便や不安を感じながら生活してきました。

こうした中、障害者の権利に関する条約や障害者基本法において、手話は言語として位置付けられ、手話が必要とする人に対して、手話による意思疎通をしやすい環境を整えることが求められています。

帯広市は、手話が言語であるとの認識に基づき、ろう者とろう者以外の人々が共生する地域社会、「人にやさしい、人がやさしいまち」の実現を目指し、この条例を制定します。（帯広市手話言語条例より抜粋）

しゅ わ まな
【手話を学べるところ】



しせいこうざ
○ふれあい市政講座

しゅわ
「手話をまなぼう」

しな い ざいじゅう つうきん つうがく
市内に在住・通勤・通学
している 10人以上のグル
ー プを たいしやう ぶんていど
うざ おこな
講座を行います。

くわ おびひろし ほーむぺ
詳しくは帯広市ホームペ
ー ジを かくにん
ご確認ください。

しゅわほうしんようせいこうざ
○手話奉仕員養成講座

まいとし がつかいこう ぜん かい
毎年 4 月開講、全 40 回
80時間の講座を行います。

かいじやう おびひろし ちやうしや かいかい ざしつ
会場：帯広市庁舎10階会議室
よる ぶ もくようび
夜の部：木曜日(19:00～21:00)
ひる ぶ きんようび
昼の部：金曜日(10:00～12:00)

くわ こうほう
詳しくは広報おびひろ
がっこう かくにん
4月号をご確認ください。

しゅわさーくる
○手話サークル

かいじやう おびひろし ぐりーん ぶらざ おびひろし こうえんひがしまち ちやうめ ばんち
会場：帯広市グリーンプラザ（帯広市公園東町3丁目9番地）

★おびひろぐる っぺしゅわ かい
★帯広グルッぺ手話の会

まいしゅうすいようび
毎週水曜日 19:00～21:00

★おびひろしゅわさーくる てて
★帯広手話サークル「手と手」

まいしゅうすいようび
毎週水曜日 10:00～12:00

くわ おびひろし しやうふくし かくにん
詳しくは帯広市障害福祉課へお問い合わせください。

しや せいかつ ひと
ろう者の生活にかかわる人

しごと つうやく
仕事として通訳をすることができます

しゅわつうやくし こうてきしかく
手話通訳士(公的資格)

しゅわつうやくぎのうにんていしけん ぎょうかくご つうやくし とうろく
・手話通訳技能認定試験合格後に、通訳士として登録

しゅわつうやくしや
手話通訳者

とうふけん しゅわつうやくしやうせいけんしゅうじゅこうご ぜんこくとういつしけん ぎょうかく ひと
・都道府県手話通訳者養成研修受講後、全国統一試験に合格した人

ぼらんていあ てつだ
ボランティアとしてお手伝いをする

しゅわほうしん
手話奉仕員

しちやうそん しゅわほうしんようせいこうざ しゅうりよう ひと
・市町村の手話奉仕員養成講座を修了した人

ゆび も じ 【指文字】



指文字は 50音を手や指の形で表現する方法になります。

手話で表現できない固有名詞等の言葉を表す時に使います。

あ		い		う		え		お	
か		き		く		け		こ	
さ		し		す		せ		そ	
た		ち		つ		て		と	
な		に		ぬ		ね		の	
は		ひ		ふ		へ		ほ	
ま		み		む		め		も	
や				ゆ				よ	
ら		り		る		れ		ろ	
わ				を		うしろへ引く		ん	

濁音例「だ」



右に移動させる

半濁音例「ば」



上に移動させる

促音例「や、ゆ、よ」



後ろへ引く

長音



人差指で「|」と空書きする

おびひろ し と く
【帯広市の取り組み】



	S54	H4	H20	H23	H25	H27	H28	R2	R5	R7
しみんたいしょうしゅわこうざかいし 市民対象手話講座開始										手話
しゅわほうしんようせいこうざかいし 手話奉仕員養成講座開始										手話
しゅわつうやくしゃはけんじぎょうかいし 手話通訳者派遣事業開始										手話
かんないじちたい じゅんじぎょうてい むす こうざ 管内自治体と順次協定を結び講座への 参加を広く呼びかけ										手話
しょうがいしゃきほんほう かいせい しゅわ 「障害者基本法」の改正により手話は 言語に含まれることが明記される										手話
おびひろしぎかい しゅわけんごほう かしょう 帯広市議会において「手話言語法(仮称)」 の早期制定を求める意見書が採択される										手話
おびひろ しゃぎょうかい だんたい しちよう おびひろし 帯広ろう者協会ほか3団体が市長に「帯広市 手話基本条例制定に関する要望書」を提出										手話
かしょう おびひろししゅわ かん じようれい せいいてい (仮称)帯広市手話に関する条例の制定に 係る検討会設置要綱を施行										手話
かしょう おびひろししゅわ かん じようれい せいいてい 「(仮称)帯広市手話に関する条例の制定に 係る検討会」を実施										手話
しよくいんしゅわけんしゅうかいし ひっすけんしゅう 職員手話研修開始 ※必須研修										手話
しせいこうざ しゅわ まな かいし ふれあい市政講座「手話を学ぼう」開始										手話
しみんがく しゅわこうざ かいし おびひろ市民学(手話講座)を開始 ※市内小中学校向け必須授業										手話
しちようきしゃかいけん しゅわつうやくしゃ せっち 市長記者会見に手話通訳者を設置										手話
えんかくしゅわさーびす かいし 遠隔手話サービス開始										手話

【聴覚障害とは】



・ろう者

生まれつきまたは幼少期から聴覚に障害があり(耳が聞こえない)、
手話で会話をする人

・難聴者

耳が聞こえにくい人
(多くの場合、補聴器を使い音声での会話をする人)

・中途失聴者

音声で話をしていたが、病気等で耳が聞こえなくなった人、
聞こえなくなってからも音声で話をする人、筆談や要約筆記で
コミュニケーションをとる人、手話を習得する人など

【手話言語とは】



・目で見る言語、日本語とは異なる言語

手話は、音声言語である日本語とは異なる言語であり、手指や体の動き、豊かな表情を使って視覚的に表現する言語です。ろう者は、物事を考え、意思疎通を図り、お互いの気持ちを理解し合うために、また、知識を蓄え、文化を創造するために必要な言語として手話を大切に育んできました。ろう者・聴覚障害者同士や聴者とのコミュニケーションに広く使われています。文法や語彙が独自であり、手の動きや表情、身体の動きなどが重要で、意味の違いを伝えるためにそれらを組み合わせて使用します。

例) 音声言語(日本語) 山と海のどちらに行きたいですか
手話 山/海/行きたい/どちら(問いかけの表情)

どうしましたか？



みぎてひとさ ゆび たて さゆう
右手人差し指をたて左右
かる かに
軽く振る。

ま
お待ちください



みぎて し ひとさ ゆび なかゆび
右手4指（人差し指、中指、
くすりゆび こ ゆび せ
薬指、小指）の背をあごの下に
あてる。指をそろえ頭と一緒にさげる。

しゅわ
手話



ひとさ ゆび たて りょうて うち
人差し指を立てた両手を内
がわ たお こう こ まえまわ うご
側に倒し、交互に前回りに動
かす。

おびひろし
帯広市



みぎて おやゆび ひとさ ゆび た
右手の親指と人差し指を立て、人差し指を下に向けて、腹
の左側から右側へひく。指
ひだりがわ みぎがわ
文字の「し」。

すみません



みぎて おやゆび ひとさ ゆび みけん
 右手の親指と人差し指で眉間を
 つまむ。て ひら ゆび
 手を開き、指をそろえ
 あたま いっしょ
 頭と一緒にさげる。

よろしくおねがいします



みぎて つく はなさき
 右手でこぶしを作り鼻先に
 あてる。て ひら ゆび
 手を開き、指をそろえ
 あたま いっしょ
 頭と一緒にさげる。

わかる



みぎて て むね
 右手、手のひらで胸をなで
 ろす。

わからない



みぎて ゆびさき みぎかた
 右手の指先で右肩のあたりを
 かいうえ
 2回上にはらう。

【コミュニケーション方法を知ろう】



ろう者と会話をする時に手話ができなくても私たちにできる
コミュニケーション方法は色々とあります。

大切なのは「伝えたいと思う気持ち」です。

手話 P5～

手や指、表情、身体の動きなどを使って視覚的に伝える言語です。

指文字 P9

指の形や動きを使って 50音や数字を表すものです。人や物の名前等を表すときに使います。

筆談



紙やホワイトボード、スマートフォンのメモなどに文字を書いて行うコミュニケーション方法です。短く、はっきりと漢字まじりで書く伝わりやすいです。

空書



空中に文字を書いて伝える方法です。自分から見た形でゆっくり一文字ずつ見やすく書きます。

口話



相手の口の動きや形、表情を見て話の内容を理解する方法です。ゆっくり、はっきり口を動かすと伝わりやすいです。

※耳(補聴器)の近くで大きな声で話しても口の形や動きが見えないため、話の内容が伝わりません。

音声文字認識
アプリ

人の話す音声をリアルタイムで文字に変換するスマートフォン等のアプリケーションです。

※相手が希望するコミュニケーション方法を活用しましょう。

かんたん しゅわ おぼ
【簡単な手話を覚えよう】



き て みぎて ば あい ひょうげん ひだり き ひと みぎて ひだりて
利き手が右手の場合を表現しています。左利きの人は右手を左手
にお か 換えてやってみましょう

おはようございます



みぎて でこぶし(ぐーの手)をつく、
こめかみにあてておろす。

しゅわ うご
手話の動きのあとに
お辞儀をする。

こんにちは



た みぎて ひとさ ゆび なかゆび
立てた右手人差し指と中指を
かさ ぜんぽう ひたい ちゅうおう
重ね、前方から額の中央にあ
てる。

しゅわ うご
手話の動きのあとに
お辞儀をする。

こんばんは



て
手のひらを相手の方へむけ、
りょうて さゆう うご
両手を左右から動かし、かおの
まえ こうさ
前で交差させる。

しゅわ うご
手話の動きのあとに
おしご
お辞儀をする。

さようなら



て ふ み ぶ
手を振る身振り。

ありがとう
ございます



ひだりて こう みぎで すい
左手の甲に右手を垂
直にのせてあげる。
ちよく かる
頭を軽くさげる。

つかさま
お疲れ様です



みぎで こゆびがわ
右手こぶしの小指側
でひだりうで かい
で左腕を2回たたく。